

わくわく ボランティア

第23号

発行/海津市社会福祉協議会内市民活動ボランティアセンター
TEL. 0584-55-2300 FAX. 0584-55-1990

わたしのまちのボランティアさん

私たちのまちで日々、こつこつと活動をしているボランティアさん。今号で紹介させて頂く団体はまだまだほんの一部です。さあみんなもはじめようボランティア！！

海 津市赤十字奉仕団

会 員 125名(平成19年1月1日現在)

活動内容 明るく住みよい地域社会のため、ひとり暮らし高齢者の方たちのお宅に訪問したり、お弁当作りをしています。また、毎年行われる社協主催の、あんしんネットワーク事業への協力や、献血運動推進の呼びかけも行っています。



おいしいお弁当を心込めて作ります。

おっはーサロン

会 員 7名(平成19年1月1日現在)

活動日 毎月第3火曜日

活動内容 高田集会所において、日頃家に閉じこもりがちな方、高齢者や障害者の方などが、身近な場所で気軽に集まり、社会から孤立しないように仲間づくりの場を提供しています。楽しいレクや歌をうたい、楽しい時間を過ごします。



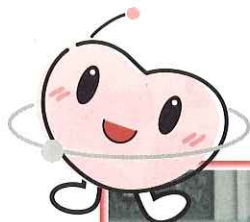
「おっはー」と元気にあいさつ

車いす介助ボランティア募集

市内福祉施設の利用者の方がお買い物や、公園の散策など外出する際に車いす介助していただける方を募集します。車いすを押したことや触ったことがない方でも事前に注意事項の説明をしますのでご安心ください。4月に、木曾三川公園でチューリップ祭が開催されますのでたくさんのボランティアさんをお待ちしております。



ボランティア活動といってもたくさんの種類があります。自分の特技や趣味を生かした活動、また特技がなくても好きなことでも十分活動できるボランティアもあります！ボランティア活動をはじめたくて迷っている方、悩んでいる方、一度ボランティアセンターへお問い合わせください。自分にあった活動を一緒に考えてみましょう！



育てふくしの心

～福祉協力校活動紹介～

高須小学校

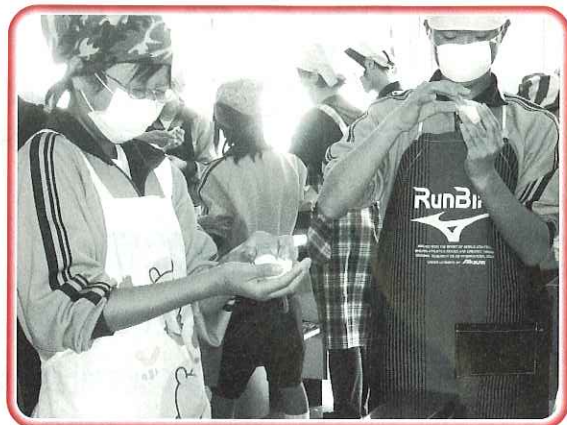
いろいろな障害者スポーツがあるよ



12月5日(火)6年生の児童を対象に福祉講座が開かれました。岐阜県身体障害者福祉協会の小川剛矢さんを講師に迎え、車いすスポーツや障害を抱えてからの気持ちの変化などをお話しいただきました。児童たちは小川さんの車いすスポーツのお話に興味を持ち、マラソン用の車いすに目を丸くして驚き、たくさん質問をしていました。今回の小川さんの話を通じて思いやりの心を学ぶことができました。

日新中学校

2年生の生徒が地域の方から学ぶ総合の時間で、野上がりまんじゅうを海津地区の民生児童委員と一緒に作りました。民生児童委員から作り方を教わり、一つ一つ丁寧に作りました。出来上がった野上がりまんじゅうと一緒に食べ、地域の方との交流も深めることが出来ました。



おいしいまんじゅう作れるかな?

地域のニュースを記事にしてみませんか

身近な地域での活動、ボランティアに関する情報、「私たちこんなボランティアしています!」や「近所でこんないい話、出来事があって感動した」などの情報を記事にしてみませんか。お寄せいただいた記事は毎月発行の『ぬくもり』や『わくわくボランティア』に掲載させていただきます。

- ☆内 容 地域住民に知ってもらいたい情報や参加してほしいイベント情報、またボランティアに関する情報など。
- ☆注 意 点 「いつ」「どこで」「だれが」「なにを」「どうしたのか」をくわしく文章にして題名もつけて記事として投稿してください。個人や団体を記事とするときはプライバシー保護のため、本人の承諾を得るようお願いします。また必要であれば匿名やイニシャルをご使用ください。
- ☆締め切り日 発行前月の10日まで(10日が土・日・祝祭日の場合は前日とします。)
例) わくわくボランティア3月発行(No.24) → 2月9日まで
- ☆応募方法 投稿者の氏名、住所、連絡先をご記入の上、直接事務局に提出していただくか、郵送、FAX、e-mailでも受付いたします。
- ☆提出先 下記 市民活動ボランティアセンター 担当:水谷



すませば... みなさんボランティアをしたことはありますか? ボランティア活動は自らの意志で進んで活動をする事ですが、責任という言葉をお忘れではありません。ボランティア活動の中にもマナーはあります。活動するに伴い、相手との約束ごとや最低限のルールがあります。自主性の中にも責任を忘れずに心掛けましょう。

インフォメーション

海津市社会福祉協議会内市民活動ボランティアセンター
TEL.55-2300 FAX.55-1990 E-mail:info@kaizu-wel.jp